

令和4年度6月補正予算(第3号)案の概要

令和4年6月
宮城県

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策として、救急医療機関等への設備整備助成に要する経費のほか、幼稚園や保育所等の職員を対象とした抗原検査の実施に要する経費や水産業における外国人技能実習生の受入支援などの感染拡大防止対策に要する経費を予算化
- また、県産品のインターネット販売支援に要する経費や県産水産物の消費回復に向けた販売促進支援に要する経費を計上するとともに、食品製造事業者への経営改善支援に要する経費も予算化
- デジタル技術の活用については、国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、市町村における行政手続きのデジタル化への支援や、観光客の周遊促進のほか、ワーケーションの推進に向けた情報発信に要する経費、スマート農業の普及促進、図書館や美術館における所蔵品のデジタル化の推進に要する経費などを予算化

II 予算規模

(単位：百万円、%)

区 分	令和3年度 6月現計予算額 A	令和4年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一 般 会 計	1,129,802	1,142,214	920	1,143,134	101.2
うち 震災対応分	41,227	27,844		27,844	67.5
特 別 会 計	397,401	431,589		431,589	108.6
うち 震災対応分	2,468	3,886		3,886	157.4
準公営企業会計	7,247	7,240		7,240	99.9
うち 震災対応分	120	96		96	80.3
公 営 企 業 会 計	45,331	37,235		37,235	82.1
うち 震災対応分	121	30		30	24.9
計 (総会計)	1,579,781	1,618,278	920	1,619,198	102.5
うち 震災対応分	43,936	31,856		31,856	72.5

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある